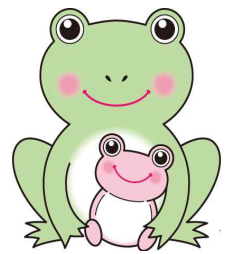


ケロちゃん通信

2020年 2月 第56号



ながおか医療生協
あたごこどもクリニック
 〒940-0038 長岡市琴平1丁目2-1
 電話番号 0258-36-5810
<http://www.nagaoka-iryuu-seikyuu.jp/>

診療案内

一般診療の受付開始は午前8時30分、午後15時30分からです。

☆一般診療

直接来院の場合は、診療時間内に受診してください。
 予約希望の場合は、前日0:00からスマホ、携帯、PCより予約システム
 でご予約ください。
 付き添いのお母さん等が体調不良の時も、お気軽にご相談ください。
 緊急の場合や、特別な相談がある場合には、まずお電話ください。

☆**予防接種、乳児健診**：スマホ、携帯、PCより予約システムでご予約
 ください（2ヶ月後の予約までできます）。今まで通り、窓口または電話で
 もご予約もできます。

☆専門外来

- ① **発達外来(第1金・第3火13:30~15:30、その他の火・金13:00予約制)**
 小児神経専門医による診療を行っています。言葉が遅い、コミュニケー
 ションがとりづらい、落ち着きがない、かんしゃくを起こしやすい等の
 発達障害をご心配されている方、ひきつけ、チック、夜尿症などの発達
 や神経に関する心配がある方は、お気軽にご相談ください。
- ② **アレルギー外来(第1金 9:30~11:20 13:40~15:20、第3金 9:30
 ~11:20 予約制)**
 アレルギー専門医による診療を行っています。食物アレルギー、ぜんそ
 く、アトピー性皮膚炎、花粉症等で心配がある方は、ご相談ください。

☆発達外来、アレルギー外来受診希望の場合には、電話で予約をお願いい
 たします。(ネット予約はできません)

☆生協こどもクリニックとも協力して診察を行っています。病児保育室
 「すこやか」を利用希望の方は、当院を窓口にして利用することもでき
 ます。

☆ 雪のない暖冬が続いています。除雪をしなくてよい
 ので楽でよいですが、夏の水不足や異常気象も心配
 です。洪水と水不足の両方の心配をしなければいけなくなるのでし
 ょうか。大きな地震も暖冬の年に多いという説もあり、そちらも心
 配ですね。

☆ 年末のインフルエンザAの流行も落ち着き、その後特別な流行もな
 く、外来も静かな日々がつづいています。
 暖かいせいと通常、春先に流行するヒトメタニューモウイルス感染
 症も出始めています。花粉症も発症も例年より早い感じで、1月より
 すでに症状がではじめている方もおられます。RSウイルスやインフ
 ルエンザが夏に発生したり、病気の季節も変わってきているようです。

☆ 5月ころよりWeb問診の導入を計画しています。スマイリーの予
 約画面から予約後、web問診に記入していただければ来院後 紙の
 問診票を書く必要がなくなります。おかあさんが予約しておじいち
 ちゃん、おばあちゃんが連れてこられるような場合にも役に立つと思
 います。もちろん今まで通りの紙の問診票も使えます。
 詳細は決まり次第ご連絡いたします。

☆ ADHDでコンサータを内服されている方へ
 昨年12月よりコンサータの流通システムが変わりました。
 今まで通り処方できますが、処方する場合に患者さんの
 登録および同意書が必要になります。個々に説明させていた
 だきますが、よろしくお願いたします。



2月の診療予定
 本間医師 (7日午前 21日午前・午後)

マイコプラズマ肺炎

肺炎の原因菌としては、肺炎球菌が最も多く、次いでインフルエンザ菌やマイコプラズマがあります。

- この疾患は、インフルエンザやおたふく、風疹などのように咳やくしゃみによる飛沫感染によって家族や学校など人の集まる場所で流行します。

< 症状 >

- 2～3週間の潜伏期をおいて、発熱、咳、鼻汁、倦怠感などの症状が出現します。
病初期は乾いた咳ですが、次第に湿った咳になっていきます。特に夜間に増悪する頑固な咳が長引くのが特徴的です。喘鳴を伴うこともあります。重症肺炎例では多量の胸水とともに呼吸困難がみられることもあります。高熱が続き、心配になることも多いです。

< 診断 >

- マイコプラズマの迅速診断キットがあります。咽頭ぬぐい液で、15分程度で結果が得られます。
- 2, 3日時間がかかりますがLamp法ではより正確に診断ができます。いずれも感染していても細菌量が少ないと陰性になることもあります。
- 聴診上、呼吸音に異常がなくても、レントゲンをとると肺炎像がみられることがあります。いわゆる非定型肺炎の形をとることがあります。

< 治療 >

- マイコプラズマは細胞壁をもっていないため、通常のペニシリン系、セフェム系抗菌剤が効きません。マクロライド系、ミノサイクリン系、ニューキノロン系の抗菌剤が有効です。
- ガイドラインでは、マクロライド系薬を3日間使用し、効果が見られない場合にはトスフロキサシンなどの他剤に変更します。
- 一般的に予後は良好であり、10～14日間の抗菌剤使用で呼吸症状は改善しますし、自然治癒することもあります。

< 登園・登校の基準 >

- 解熱し、咳が落ち着き、全身状態が良好であれば登園・登校できます。
- 登園・登校許可書が必要な場合は、症状が回復したら受診してください。

